

婦人労働調査資料第45号

# 変りゆく女子職業の分野

女子労働者の雇用状況に関する調査報告

そ の 1

労働省婦人少年局

## 目 次

|                                                                      |    |
|----------------------------------------------------------------------|----|
| I 序 論 .....                                                          | 1  |
| II 新しく女子を配置した職業 .....                                                | 3  |
| 1. 企業が女子を新しい分野に配置した理由 .....                                          | 3  |
| (1) 製造部門 .....                                                       | 3  |
| (2) 事務, 販売, サービス部門 .....                                             | 5  |
| 2. 新たに配置された職業名 .....                                                 | 5  |
| (1) 技術革新の結果, 新たに現出した職業又は女子に<br>向くようになった職業 .....                      | 5  |
| (i) 製造部門 .....                                                       | 5  |
| (ii) 事務, 販売, サービス部門 .....                                            | 12 |
| (2) 企業拡張や労働市場状況の変化によつて女子を配<br>置するようになった職業 .....                      | 15 |
| (i) 製造部門 .....                                                       | 15 |
| (ii) 事務, 販売, サービス部門 .....                                            | 20 |
| (3) 消費傾向の変化, 顧客層の変化等により新たに現<br>出した職業又は女子に適すると考えられるように<br>なつた職業 ..... | 22 |
| (i) 製造部門 .....                                                       | 22 |
| (ii) 事務, 販売, サービス部門 .....                                            | 22 |
| (4) 従来からある業務で単純軽易な仕事であるので女<br>子にきりかえた職業 .....                        | 23 |
| (i) 製造部門 .....                                                       | 24 |
| (ii) 事務, 販売, サービス部門 .....                                            | 29 |

(5) そ の 他 ..... 2 9

(i) 製 造 部 門 ..... 3 0

(ii) 事務, 販売, サービス部門 ..... 3 1

## Ⅱ 女子の比率がいちじるしく高まつた職業 ..... 3 3

1. 女子の比率が高まつた理由 ..... 3 3

(1) 製 造 部 門 ..... 3 3

(2) 事務, 販売, サービス部門 ..... 3 4

2. 女子の比率が高まつた職業名 ..... 3 4

(1) 技術革新の結果女子の比率が高まつた職業 ..... 3 4

(i) 製 造 部 門 ..... 3 5

(ii) 事務, 販売, サービス部門 ..... 3 8

(2) 企業拡張や労働市場状況の変化によつて女子の比

率が高まつた職業 ..... 3 9

(i) 製 造 部 門 ..... 3 9

(ii) 事務, 販売, サービス部門 ..... 4 6

(3) 消費傾向の変化、顧客層の変化等により女子の比

率が高まつた職業 ..... 4 7

(i) 製 造 部 門 ..... 4 7

(ii) 事務, 販売, サービス部門 ..... 4 8

(4) 従来からある業務で単純軽易な仕事であるので女

子の比率が高まつた職業 ..... 4 8

(i) 製 造 部 門 ..... 4 8

(ii) 事務, 販売, サービス部門 ..... 5 1

(5) そ の 他 ..... 5 2

## ( 附 ) 女子が過剰となつた職業 ..... 5 3

1. 女子が過剰になつた理由 ..... 5 3

(1) 製 造 部 門 ..... 5 3

(2) 事務, 販売, サービス部門 ..... 5 4

2. 女子が過剰となつた職業名 ..... 5 4

(1) 技術革新に伴う労働節約の結果過剰となつた職業 ..... 5 4

(i) 製 造 部 門 ..... 5 4

(ii) 事務, 販売, サービス部門 ..... 5 5

(2) 現在の女子労働者が質的に不適格になつた職業 ..... 5 6

(i) 製 造 部 門 ..... 5 6

(ii) 事務, 販売, サービス部門 ..... 5 7

(3) そ の 他 ..... 5 7

## 1 序 論

昭和33年の不況が回復して以来、わが国経済の発展はめざましく、多くの企業が規模を拡張し、新製品を開拓して来た。この期間はまた、わが産業界に、先進国を席捲した技術革新が波及し製造業の分野ではメカニゼーション、オートメーションと呼ばれる技術変化が生じ、事務部門においても電子計算機の導入が、ビジネスオートメーション或いはオフィスオートメーションとよばれる変化をもたらした。

さらに経済の安定、成長は生活水準の向上をもたらし、消費革命とよばれるような消費傾向の変化をも生み出した。

このような状況の下で婦人の職業分野にも画期的な発展がおきたのはむしろ当然のことであろう。量的に云えば、経済の高度成長が労働市場状況を従来の労働力過剰から不足へと転じさせ、男子労働力の不足をカバーし、或いは新たに増設する部門を充すべく女子労働者を必要とする産業は年々増加して来た。またメカニゼーション、オートメーション等の結果、製造工程に従事する労働の質が変化し、筋力を必要とする労働や、微妙なカンやコツを養うため永い熟練を要するような労働が減少し、標準化或いは単純化された軽労働が増加したため、従前は男子しか採用しなかつた職業分野に女子を充てるという傾向も多く見られるようになりとくに機械工の分野においてこの傾向は著しい。事務部門特にデータ処理の過程におけるパンチカードシステムさらに最近の電子計算機を中心とする新しいシステムの導入は、プログラマー、事務機械操作員、磁気テープ保管者など全く新しい型の職業を生み出し、婦人労働者にとって新しい分野を提供することとなつた。

さらに消費生活の豊富化、多様化に伴ない、主として女性の顧客を対象とする製品やサービスの種類が多くなり、これを扱う職業には女性が適していると考えられ、新しい職業分野がここにも開かれるようになった。

このように、経済の高度成長、技術革新、消費革命は婦人に多くの新しい職業を生み出したが、一方ではメカニゼーションやオートメーションが従来あつた工程を不要とし、あるいは労働力を節約したため、その部門で働いていた労働者が過剰となり、或いは解雇されたり、配置転換されたりするような場合も処々にみうけられる。

変化する社会が婦人労働者に与える多くの影響のうち、以上述べた職業に関する変化に焦点をしぼり、「女子労働者の雇用状況に関する調査」の結果をこゝに報告し、発展する経済の中で、女子労働者に如何なる職業分野が開かれて来ているかを考察してみよう。

## Ⅱ 新しく女子を配置した職業

本調査では、対象事業所に対し、「基幹部門」で、従来男子のみがついていた職種や、最近新しくできた職種に、昭和33年以降女子を配置したことがあるかどうか、「ある」場合にはその職種名と理由を記入するよう求めた。その結果、「ある」と答えた事業所は調査対象全産業では20.2%である。産業別では製造業がもつとも多く、23.7%、卸、小売業15.3%、金融保険不動産業16.2%、運輸通信業3.8%、電気、ガス、水道業16.1%、サービス業14.9%となっている。製造業の中では、従来から女子の比重の高い食料品、たばこ、繊維、ゴム製品製造業などの軽工業には少く、機械組立加工の産業に多いのが特徴である。例外は精密機械器製造業で、これは従来から女子の比重は相当高く、しかも新しい職種に女子を配置した事業所も33%で決して低くない。女子の比重の低い装置産業では、化学が28.6%で新しく配置した事業所がかなり多い。

### 1. 企業が女子を新しい分野に配置した理由

女子を新しく配置した理由として調査対象事業所であげている理由は次の通りである。

#### (1) 製造部門

| 理 由                                   | 事業所数 |
|---------------------------------------|------|
| 体力や技術を必要としない仕事だから、従来男子を使っていたが女子にきりかえた | 118  |
| 機械化、合理化、分業化した結果作業が軽量、単純、又は標準          | 94   |

| 理 由                                                      | 事業所数 |
|----------------------------------------------------------|------|
| 的なものとなつたため、女子を配置した                                       |      |
| くり返し作業、手先の細かい仕事、又は補助的作業であるので<br>まじめで、器用で仕事のムラのない女子にきりかえた | 85   |
| 男子が不足したため女子を配置した                                         | 38   |
| 機械、職種、事業所を新設し、女子を配置した                                    | 24   |
| 女子の質が向上したので、これまでの男子の仕事を女子にきり<br>かえた                      | 17   |
| 業務量の増加に伴い、女子を登用した                                        | 13   |
| 労務費削減のため女子にきりかえた                                         | 14   |
| 安全装置が完備して女子が働けるようになった                                    | 6    |
| 原材料が小口化し、小型軽量の業務がふえたので女子を配置した                            | 6    |
| 女子労働者が増加し、これを管理する能力のある女子ができた                             | 5    |

その他「作業環境が改善されたため」「他企業の経験に習って」「三交替  
制を廃止したため」「女子の昇進の道をひらくため」「適性ある女子が得ら  
れたため」等々という理由をあげたものが少数ずつ見られる。

## (2) 事務、販売、サービス部門

| 理 由                                    | 事業所数 |
|----------------------------------------|------|
| 新しい事務機械、計算機械のオペレーターとして適性があるので<br>配置した  | 43   |
| 男子が不足してきたので女子にきりかえた                    | 16   |
| 販路拡張のために婦人の特性を生かせると考え配置した              | 16   |
| 女子のできる軽量事務が増加した                        | 21   |
| 新職務、新事務所ができたので女子を配置した                  | 11   |
| 根気があり、器用なので、女子にきりかえた                   | 7    |
| 仕事のやり方がていねいで、対人関係もあたりが良いので女子<br>にきりかえた | 5    |

その他、「女子を対象とする業務なので、女子社員の質が向上したので、  
又は適任者がいたので役付につけた」「女子職員の処遇改善のため」等とい  
う理由をあげたものが少数ずつみられる。

## 2 新たに女子が配置された職業名

### (1) 技術革新の結果新たに現出した職業、又は女子に向くようになった職業

#### (i) 製造部門

この分野には、新しい設備や機械の導入、従来の設備、機械の改良等の結果  
作業が軽易となったため、体力や長い熟練が不要となり従来男子労働者が配置  
されていた職務に新しく女子をつけるようになった例が少くない。次に産業中

分類別に職業名を掲げるが、これは調査対象事業所が記入した職業の名称であるから、当該事業所に於て、新しく女子を配置したという意味であつて、その産業で新しく生れた職業という意味ではない。(以下同じ)

| 直接生産部門                                                                                           | 間接部門        |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| F 1 8 食料品製造業<br>充填係(魚肉ハム、ソーセージ)<br>フレーブ詰工<br>製パン整形工<br>醸造酒製造係<br>自動充填機係<br>自動運搬手<br>機械運転工(マヨネーズ) |             |
| F 1 9 たばこ製造業                                                                                     | なし          |
| F 2 0 繊維工業(衣服その他の繊維品製造業を除く)<br>仮撚工<br>整経工<br>トップ染色係<br>原料調合係<br>毛織物仕上工<br>糊付工<br>染色工<br>テンダー工    | 検反係<br>荷造り工 |
| F 2 1 衣服その他の繊維製品製造業<br>裁断工<br>縫製作業工程中間プレス工<br>蒸気アイロン工<br>仕上工                                     | 検査工         |

| 直接生産部門                                                         | 間接部門                    |
|----------------------------------------------------------------|-------------------------|
| フェルト製造工<br>F 2 2 木材木製品製造業(家具を除く)<br>木取作業の積込作業<br>点烙接工<br>組立工   | 荷造り工                    |
| F 2 3 家具装備品製造業<br>木工旋盤工<br>組立工<br>合成樹脂成型工<br>成型工<br>自動送りペンチソー工 |                         |
| F 2 4 パルプ、紙、紙加工品製造業                                            | なし                      |
| F 2 5 印刷、出版及び類似産業<br>オフセット印刷助手<br>ハンマー打ち<br>紙揃え                |                         |
| F 2 6 化学工業                                                     | キャレンダー工<br>検査分析工<br>包装工 |
| F 2 7 石油製品、石炭製品製造業                                             | なし                      |
| F 2 8 ゴム製品製造業<br>合成品圧延係<br>加工係                                 |                         |

| 直接生産部門                  | 間接部門       |
|-------------------------|------------|
| F 2 9 皮革, 同製品製造業        | な し        |
| F 3 0 窯業土石製品製造業         |            |
| 成型工                     | 検査工        |
| 施釉工                     | フォークリフト運転工 |
| 金描工                     | 荷造工        |
| 印刷工                     | ソーダ薬品等検収係  |
| 仕上工                     |            |
| コンクリートドーナツ製造工           |            |
| 精製工                     |            |
| プレス成型工                  |            |
| 耐火物製造工                  |            |
| F 3 1, 3 2 鉄鋼業, 非鉄金属製造業 |            |
| 原料の篩, 混合工               | 線引検査工      |
| 電接管製造工                  |            |
| 圧延整理工                   |            |
| F 3 3 金属製品製造業           |            |
| 機械工                     | 製品包装工      |
| プレス工                    |            |
| 組立工                     |            |
| アルミサッシ組立工               |            |
| ボール盤工                   |            |
| F 3 4 機械製造業             |            |
| 塗装工                     | フォークリフト運転工 |
| 鋳物工                     | 出荷準備工      |
| 機械工                     |            |
| 歯切工                     |            |
| プレス工                    |            |
| 研磨工                     |            |
| 転子研磨工                   |            |

| 直接生産部門                 | 間接部門      |
|------------------------|-----------|
| 旋盤工                    |           |
| 単能盤工                   |           |
| ボーリング盤工                |           |
| 自動専用旋盤を使用する一般機械工       |           |
| フルフィールドセンタースレス (研 磨 機) |           |
| タレット工                  |           |
| アルサツシ組立工               |           |
| ミシン部品ボール盤研究加工組立工       |           |
| 動力脱穀機組立工               |           |
| 内面取作業                  |           |
| レンズ調整工                 |           |
| 文字盤合わせ工                |           |
| 写真組版工                  |           |
| メッキ前処理工                |           |
| メッキ工                   |           |
| 塗装機部品仕上工               |           |
| 家庭用ミシン組立工              |           |
| 家庭用ミシン塗装工              |           |
| F 3 5 電気機械器具製造業        |           |
| 自動プレス工                 | 検査工       |
| 油圧プレス工                 | ラジオの完成試験工 |
| 水圧プレス工                 | ラジオ調整工    |
| 機械工                    | 電子計算機検査工  |
| 切削工                    |           |
| 旋盤工                    |           |
| 研磨盤工                   |           |
| ボール盤工                  |           |
| タツプ工                   |           |
| 捲線工                    |           |



| 直接生産部門 |                                                                                                                            | 間接部門 |  |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|--|
| F 3 6  | 大型捲線工<br>蓄電池並びに水銀灯製造工<br>組立工<br>成型工<br>自動機操作工<br>機械加工工<br>テーピングマシンオペレーター<br>ラジオ部品取付工<br>電子計算機部品組立工                         |      |  |
|        | 輸送用機械器具製造業<br>機械工<br>組立工<br>ラジエター組立工<br>プレーキ組立工<br>緩装工<br>修正工<br>高周波焼入工<br>ボール盤工<br>マーシャリング<br>プレス工<br>旋盤工<br>フライス工<br>仕上工 |      |  |
| F 3 7  | 計量器、測定器、測量機械、医療機械、理化学機械、光学機械、時計製造業<br>フライス工<br>塗装前処理工<br>針組立におけるリーダー型工作員<br>プレス工                                           |      |  |

| 直接生産部門 |                                                                                  | 間接部門 |  |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------|------|--|
| F 3 8  | 卓上プレス工<br>レンズ研磨工<br>ターレット旋盤工<br>自動旋盤工<br>半自動旋盤工<br>ボール盤工<br>皿指示ばかり仕上工<br>工作機械加工工 |      |  |
|        | 武器製造業                                                                            |      |  |
| F 3 9  | その他の製造業<br>成型加工工<br>ベン曲げ<br>焼入れパフエ<br>頭菜練工                                       |      |  |

以上、技術革新の結果新たに現出した職業を概観して目につく点は次の通りである。

- ① 近年プロセスオートメーションとよばれるタイプの技術革新が進行している化学工業、紙パルプ製造業、石油石炭製品製造業等の所謂装置産業の基幹部門には、新たに女子に開かれた職務として見るべきものがない。
- ② これに反し、メカニカルオートメーションならびにメカニゼーションとよばれるタイプの技術革新が進行していると考えられる組立加工産業には数多くの新しい職務が現出した。その第一は、金属製品製造業、各種機械製造業においては、各種旋盤、フライス盤、ボール盤、中ぐり盤、歯切盤、ター

ット、研磨盤などの金属切削工作機械の改良、或いは自動機の導入などの結果、従来男子のみが従事していたこれらの機械を用いて金属材料に切削加工をする作業に新しく女子を配置するようになった例が多い。

第二に、プレス機械の自動化小型化、安全装置の完備、操作の簡単化等の結果各種のプレス作業に女子を配置するようになった事業所がかなりみられる。

第三に、組立工程の合理化、細分化標準化等の結果、機械器具の組立工程に女子を新たに配置するようになった事業所がある。

その他、軽労働化したため女子が配置された職務に、塗装工、鋳物工、捲線工、板金工などがある。

③ メカニゼーションが初歩的段階に止まっている木材製品製造業、家具装飾品製造業、皮革及び皮革製品製造業、衣服その他の繊維製品製造業等の手工業的製造業の直接生産部門では新しい職務はわずかである。家具、木材製品製造業の組立及び成型、縫製業のプレス、裁断等が代表的なものである。

④ 各産業を通じて間接部門に、試験、調整、検査等の業務が、計測器の改良、作業の合理化、軽労働化等によつて女子に向くようになり、包装、荷造り出荷等従来重労働であつた作業が機械化、軽作業化した結果女子を配置した例が見られる。フォークリフト運転に女子が従事するようになった事業所もある。

#### (II) 事務、販売、サービス部門

この部門には事務の機械化、新しい計算機の導入等の結果新しい職業が生まれ女子が配置された。産業大分類別にみると次の通りである。

#### G 卸売業、小売業

販売部員

給油サービス係

カナタイピスト

テレタイピスト

機械室オペレーター

キーバンチャー（電子計算機）

電子計算機オペレーター

会計機作表機オペレーター

テレックス受信手

#### G 46 飲食店 な し

#### H 金融保険業及び I 不動産業

テレタイピスト

カナタイピスト

リコピー担当者

テレックスオペレーター

キーバンチャー

プログラマー

計算機オペレーター

作表機オペレーター

#### J 運輸通信業

テレビ技術員

#### K 電気、ガス、水道業

計算機オペレーター

スーパーバイザー

給与計算員

設計計算員

配電統計計算員

キーバンチャー

#### L サービス業

カナタイピスト

コピライター  
 金融保険部員  
 計算事務員  
 録音係  
 鉄くず機別作業  
 オペレーター  
 キーパンチャー  
 青写真カットパン複写  
 経理担当

ここで見られるように、新職務の殆んどは各種事務機械の操作員である。  
 ビジネスオートメーションの花形、電子計算機関係のプログラマー、キーパン  
 チャー、オペレーター等が新しい女子の職業として現われた事に注目しなけれ  
 ばならない。

パンチカードシステム（P、C、S）時代を経てすでに電子計算時代（E、  
 D、F、S）時代に入ったアメリカでは、この新しいシステムが生み出した職  
 務として次のようなものがあげられているが、わが国では、まだそこまで職務  
 の分化がおこっていないのか、あるいは女性が進出していないのか、今回の調  
 査では上記三種程度が現われたにとどまっている。

アメリカのオフィスオートメーション  
 による新職務

計画立案者    制度分析者    プログラマー    符号化作業担当員    コン  
 ソール操作員    週辺設備の操作員    キーパンチャー    資料タイピスト  
 テープ保管者

次に、テレックスやカナタイプの導入に伴ない、これらの操作員が各産業に  
 共通して現われている。

販売部門、サービス部門には殆んど見るべきものがない。

(2) 企業拡張や、労働市場状況の変化によつて、女子を配置するようになつ  
 た職業

# (1) 製造部門

経済成長を反映して、生産設備を増強新設したため新しい労働力を必要とす  
 る企業が多く、その業務内容を検討し女子に相当と考えて女子を配置した事業  
 所、また従来は男子が従事していたが、労働市場の求人難が影響して男子が容  
 易に得られなくなつたため、新しく女子を配置した事業所が多く、直接部門に  
 も間接部門にも、女子の新職務が少くない。産業中分類別に、調査にあらわれ  
 た職業名を次に掲げる。

| 直接生産部門 |                                                                         | 間接部門                                    |
|--------|-------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|
| F18    | 食料品製造業<br>洋菓子製造工<br>輪種部（もなか、羊かん）<br>チョコレート製造工<br>大麦及び麦芽の分析<br>セリーピンス仕上工 | 各種菓子包装工                                 |
| F19    | たばこ製造業                                                                  | なし                                      |
| F20    | 繊維工業<br>合成化学繊維工<br>二硫化炭素工<br>原線工<br>製品アイロン仕上工<br>編立工                    | 技術課の試験関係作業の一<br>部<br>保全係<br>運搬係<br>技術部員 |

| 直接生産部門                                                                                                                                                                         | 間接部門                                                                        |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 丸メリヤス工<br>植織部門<br>注油作業<br>摘立機械工<br>捺染工<br>仕上工<br>整経工<br>巾出機巾持ち<br>合織紡績工場の紡績工<br>トップ染色係<br>タイヤコード部門<br>サイジング<br>ジャージ編機<br>ジャージ縫製<br>校図工<br>カーペット織布工<br>カーペット準備工<br>靴下製造<br>セット工 | 検査工<br>選別工<br>現場事務員<br>ケンス運搬<br>機械保全係<br>織物見本作製<br>自動車運転手<br>織物設計課員<br>意匠部員 |
| F 2 1 衣服その他の繊維製品製造業<br>縫製主任<br>特殊ミシンかけ                                                                                                                                         | 検査係                                                                         |
| F 2 2 木材木製品製造業（家具を除く）<br>合板仕上<br>木型磨き仕上作業                                                                                                                                      |                                                                             |
| F 2 3 家具装備品製造業<br>塗装工<br>仕上工                                                                                                                                                   |                                                                             |
| F 2 4 パルプ、紙、紙加工品製造業                                                                                                                                                            | なし                                                                          |

| 直接生産部門                                                                                                 | 間接部門                               |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|
| F 2 5 印刷出版及び類似産業<br>製版工<br>写真植字<br>図案<br>写真製版                                                          | 校正                                 |
| F 2 6 化学工業<br>製造課打錠係<br>仕上工                                                                            | 分析<br>分析助手<br>研究助手<br>試験検査<br>現場事務 |
| F 2 7 石油製品、石炭製品製造業                                                                                     | なし                                 |
| F 2 8 ゴム製品製造業<br>スプリングホース部門<br>中底裁断工<br>顔料配合係<br>長靴加工工                                                 | 工作課計量係                             |
| F 2 9 皮革、同製品製造業                                                                                        | なし                                 |
| F 3 0 窯業土石製品製造業<br>硝子カッティング<br>熱系エンドファイナード作業員<br>ガラスロービング加工作業員<br>研磨工<br>プレス工<br>タイル成型工<br>成型機械による成型作業 | 製造部試験係<br>硝子研磨検査<br>検査工<br>試験室事務   |

| 直接生産部門                                                                                                                             | 間接部門                                   |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| F 3 1 , 3 2 鉄鋼業、非鉄金属製造業<br>電線二次加工<br>電線被覆工<br>ダイス研磨<br>焼 付<br>巻 返 し<br>機 械 工<br>自動車用電線製造<br>鍍金係<br>伸線工<br>仕上工<br>燃合工               | 工場事務<br>分 析 工<br>検 査 係<br>計 尺 工        |
| F 3 3 金属製品製造業<br>研磨工程<br>部品組立<br>研 磨 器                                                                                             | 製図のトレース<br>検 査 工<br>製罐テスター             |
| F 3 4 機械製造業<br>組 立 工<br>研 磨 工<br>ケガキ工<br>スポット溶接<br>ゲージ<br>二番取旋盤<br>ブローチシャープナー作業<br>特殊機械工（スロッター目<br>盛切り）<br>機械設計<br>ベアリング工<br>製 図 工 | 検 査 工<br>システムズエンジニア<br>化学分析員<br>産業デザイン |
| F 3 5 電気機械器具製造業<br>ロクロ作業                                                                                                           | 検 査 員                                  |

| 直接生産部門                                                                                                                                                   | 間接部門                         |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|
| ターレット作業<br>仕上工<br>組立指導員<br>トランジスタ発振器係<br>ハンダ溶接係<br>精密研磨係<br>炭素皮膜固定抵抗器のカッ<br>ター<br>リベッター（部品のかしめ<br>作業）<br>班 長<br>組 長<br>ポンプ組立工                            | 設計部員                         |
| F 3 6 輸送用機械器具製造業<br>軽四輪や自動車の積装工<br>溶 接 工<br>鍍 金 工<br>製造部品計画日程業務補<br>助<br>プラスチック加工<br>ワイヤリング<br>マーキング<br>機械補助工<br>ポリエステル樹脂加工<br>ゲージ合わせ<br>ベンダー先手<br>組 立 工 | 部品検査<br>検 査 工<br>自動車デザイナー技手補 |
| F 3 7 計量器、測定器、測量機械、医療機械、理化学機械、光学機<br>械、時計製造業<br><br>班 長                                                                                                  | トレーサ                         |

| 直接生産部門 |                                                         | 間接部門 |                                               |
|--------|---------------------------------------------------------|------|-----------------------------------------------|
|        | 水晶片加工<br>水晶片機械研磨<br>組立工<br>プレス型製作<br>治工具製作<br>硝子ビペット成型工 |      | 周波数調整検査<br>現場監督<br>工程管理<br>品質管理<br>ヘルスメーター検査工 |
| F 3 8  | 武器製造業                                                   | な    | し                                             |
| F 3 9  | その他の製造業<br>電気調整工<br>フラスナー製造機の整備<br>運転<br>流込工<br>矯正工     |      | 電気検査工<br>品質管理員                                |

(II) 事務、販売、サービス部門

この部門にも、企業拡張、男子の不足等の結果、女子を新しく配置した例がかなり見られる。次に産業大分類別に職業名を掲げる。

G 卸売業、小売業  
仲間課売場係  
販売係  
自動車販売員  
製品検査係  
転記方（図書販売）  
注文発送に対する荷揃え  
屑鉄切断工  
渉外係  
店舗販売係  
発送事務

倉庫係  
トレーサー  
自動車販売事務部門  
サービス部門  
人事課員  
商品管理課員  
調査課員  
外商課員  
ペンと洋菓子製造  
調理士  
調理見習  
集金係  
貿易関係営業事務

H 金融保険業  
調査部員

不動産業  
な し

J 運輸通信業  
車掌班長  
車掌指導係  
車掌

K 電気、ガス、水道業  
な し

L サービス業  
生活改善部  
劇場営業係  
電話交換手  
（病院）基準寝具係  
薬剤師  
病棟事務員

精神科看護婦  
衛生検査技師  
歯科技工士  
病院窓口係  
事務員  
レントゲン医師  
病院窓口係  
事務員  
検査助手  
臨床検査員

(3) 消費傾向の変化、顧客層の変化等により、新たに現出した職業、又は女子に適すると考えられるようになった職業

近年の消費生活の向上、新商品の進出等に伴ない、特に消費者として、女性が多いことを考慮して、企業の中に新職務を設けて女子を登用したり、或いは従来男子が従事していた仕事を女子にきりかえたりした例が、販売、サービス部門に多く見られる。

#### (I) 製造部門

F 3 0 窯業土石製品製造業  
かまど外装工  
F 3 4 機械製造業  
デザイン

#### (II) 販売、サービス部門

G 卸売、小売業  
自動車販売  
函 案  
企 面

デザイナー（服飾）  
セールス（商社）  
車内販売員  
仕入係（家庭用品、婦人雑貨、婦人服）

H 金融保険業  
投資相談  
株式、投資信託、債券担当

I 不動産業  
駐車場係

J 運輸通信業  
なし

K 電気、ガス、水道業  
なし

L サービス業  
信用係（協同組合）  
販売精算係（協同組合）  
セールス  
フィルム編集  
デザイナー  
コピーライター  
マスコミ接渉係

(4) 従来からある業務で、単純軽易な仕事であるので、女子にきりかえた職業

技能や熟練をあまり必要とせず、手先の器用さや忍耐強さが要求される職務を男子から女子にきりかえた例が、特に製造部門に多くみられる。

## (1) 製造部門

| 直接生産部門                                                                           | 間接部門                          |
|----------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|
| F 1 8 食料品製造業<br>菓子製造                                                             | 包装工<br>ビール、サイダー函作り<br>罐のラベル貼り |
| F 1 9 たばこ製造業                                                                     | なし                            |
| F 2 0 繊維工業<br>レース仕上工<br>湯伸し仕上員<br>製綿工<br>紡毛カード工<br>織工<br>テント<br>ホット耳もち<br>織物樹脂加工 | 荷造り<br>警備員                    |
| F 2 1 衣服その他の繊維製品製造業<br>仕上工<br>軽易蒸気アイロン仕上<br>プレス工<br>プレスアイロン仕上                    |                               |
| F 2 2 木材木製品製造業<br>手作業<br>整理作業<br>軽運搬作業<br>製板工<br>組立<br>プレス工                      | 荷造包装作業                        |

|                                                                                                   |                                       |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|
| F 2 3 家具装備品製造業<br>電子ピアノ工                                                                          |                                       |
| F 2 4 パルプ、紙、紙加工品製造業                                                                               | なし                                    |
| F 2 5 印刷出版及び類似産業<br>紙器<br>漢字テレタイプのパンチ<br>ヤー                                                       |                                       |
| F 2 6 化学工業<br>製袋工<br>電極磨き                                                                         | 整備工<br>ナイロンチップの選別<br>シャンプー液瓶詰工<br>包装工 |
| F 2 7 石油製品、石炭製品製造業                                                                                | なし                                    |
| F 2 8 ゴム製品製造業<br>糊付<br>ポリエチレン押出工<br>ゴルフボール製造<br>成型工<br>工業用ゴム製品製造<br>鳩目打機操作<br>圧着機操作<br>型入<br>仕上作業 |                                       |
| F 2 9 皮革、同製品製造業                                                                                   | なし                                    |
| F 3 0 窯業土石製品製造業                                                                                   |                                       |



| 直接生産部門 |                                                                                                                     | 間接部門                                                      |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
|        | 化 成 員<br>成 型 工<br>大理石工芸品加工<br>鉄筋編加工<br>仕 上 工<br>サーマペーレ（複層硝子）<br>製造部門<br>クリーニング作業                                    |                                                           |
| F 3 1  | 鉄鋼業、非鉄金属製造業                                                                                                         |                                                           |
| 3 2    | 製品加工<br>蠟型造型工<br>リング接着<br>銅電解工場製板工<br>鋳造中子取<br>チェン組立業務                                                              | 検 査 工<br>倉庫包装工<br>発送作業<br>釘の締結作業<br>荷 造 工<br>原料選別工<br>鋳とり |
| F 3 3  | 金属製品製造業                                                                                                             |                                                           |
|        | 積込工<br>礫石破砕工<br>銅材きず取工<br>鉄搭材発送マーク入れ<br>ナイフ研磨<br>ボール盤工<br>組立仕上工<br>プレス加工工程のスポット作業<br>ネヂサライ作業<br>ケガキ工<br>プラスチック射出成型工 |                                                           |
| F 3 4  | 機械製造業                                                                                                               |                                                           |
|        | 鋳物の中子取                                                                                                              |                                                           |

| 直接生産部門 |                                                                                                                                         | 間接部門                    |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|
|        | プレス工<br>ボール盤工<br>リベツチング<br>板金工<br>仕上工<br>仕上補助工<br>アセンブラー<br>組立工<br>鋳型工<br>塗装員<br>フライス盤工<br>旋盤工<br>研 磨 工<br>合成樹脂組役工<br>成型工<br>メツキ工       | 検 査 工<br>選 別 工<br>包 装 工 |
| F 3 5  | 電気機械器具製造業                                                                                                                               |                         |
|        | ノツチング工<br>電 装 工<br>メツキ工<br>ボール盤工<br>束線作業<br>タツピング<br>やすり仕上作業<br>フライス盤工<br>プレス工<br>溶 接 工<br>絶 縁 工<br>検 収 工<br>セラミック振動子の加工<br>組立<br>伸管引口付 | 軽量運搬作業                  |

| 直接生産部門                                                                                                                  |                                    | 間接部門                     |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|--------------------------|
| グライNDER工<br>組立工（トランジスター<br>用気密端子）<br>ペンチレース<br>仕上工<br>トランシパー組立工<br>トランジスターラジオ組<br>立工<br>テレビ部品の製造工                       |                                    |                          |
| F 3 6                                                                                                                   | 輸送用機械器具製造業                         |                          |
| 塗装工<br>組装作業補助工<br>部品組立工<br>部品加工工<br>縫製工<br>プレス工<br>ボール盤補助工<br>仕上工<br>歯切工<br>整備業務補助<br>旋盤工<br>タツピング<br>電機品の捲線作業<br>フライス工 |                                    | 工具係<br>倉庫員<br>準備工<br>運搬工 |
| F 3 7                                                                                                                   | 計量器、測定器、測量機械、医療機械、理化学機械、光学機械、時計製造業 |                          |
| 研磨工<br>仕上工<br>金剛機械工<br>旋盤工                                                                                              |                                    | 電子工業部品の検査                |

| 直接生産部門                                                      |         | 間接部門 |
|-------------------------------------------------------------|---------|------|
| F 3 8                                                       | 武器製造業   | なし   |
| F 3 9                                                       | その他の製造業 |      |
| ボール盤工<br>銃床磨き<br>マジック充填工<br>モールド成型工<br>フライス盤工<br>コルク自動切断機操作 |         |      |

(II) 事務、販売、サービス部門

|   |        |                                        |
|---|--------|----------------------------------------|
| Q | 卸売、小売業 | 入荷の荷受事務<br>統計事務員<br>販売事務員<br>鶏肉の捌き     |
| H | 金融保険業  | テラー                                    |
| L | サービス業  | 販売部員<br>調理<br>付器係<br>検査助手<br>フロントバック取り |

(5) その他

少数ではあるが、積極的に女子を登用した例として、女子の質が向上

したので技術面の仕事に就けた企業、指導力、管理能力を認められて、女子が課長、課長代理、主任、班長などにつけられた事業所、全般に女子の勤続が長くなり、経験をつんだものが増加したので、責任あるポストにつけた企業、勤労意欲の向上をはかるため男子と同じ仕事に配置した例などがある。

(I) 製造部門

| 直接生産部門                                      | 間 接 部 門 |
|---------------------------------------------|---------|
| F 1 8 食料品製造業<br>大麦及び麦芽の分析<br>化学分析           |         |
| F 2 0 繊維工業<br>班長<br>織物設計課員<br>技術部員          |         |
| F 2 1 衣服その他の繊維製品製造業<br>縫製主任                 |         |
| F 2 4 パルプ、紙、紙製品製造業<br>研究技術部<br>検査分析<br>試験係  |         |
| F 3 3 金属製品製造業<br>製罐テスター                     |         |
| F 3 4 機械製造業<br>システムエンジニア<br>化学分析員<br>産業デザイン |         |

| 直接生産部門                                                             | 間 接 部 門 |
|--------------------------------------------------------------------|---------|
| F 3 5 電気機械器具製造業<br>組立指導員                                           |         |
| F 3 6 輸送用機械製造業<br>製品検査係<br>班長<br>ラヂオ調整工<br>現場監督<br>組長<br>工業意匠デザイナー |         |
| F 3 7 精密機器製造業<br>調整、検査係<br>品質管理員                                   |         |

(II) 販売、事務、サービス部門

|                                                                          |
|--------------------------------------------------------------------------|
| G 卸、小売業<br>ショッピングシスター<br>営業主任                                            |
| H 金融、不動産業<br>班長<br>支部長（セールス）<br>課長代理<br>営業部員<br>教習主任<br>人事課長代理<br>営業管理主任 |
| J 運輸通信業<br>報道デスク補助<br>指定管理職                                              |

## テレビ技術

- Ⅴ 電気，ガス，水道業  
スーパーバイザー（キーパンチャーの）
- Ⅵ サービス業  
営業係  
検査員（役付）  
調査部社員  
エックス線技師  
衛生検査技師

## Ⅱ 女子の比率がいちじるしく高まつた職業

昭和33年以降基幹部門で女子の比率がいちじるしく高まつた職種が「ある」と答えた事業所は全体の14.2%である。

産業別には、製造業（16.8%）に最も多くついで運輸通信業（10.9%）、サービス業（10.4%）、金融保険不動産業（9.5%）、卸売業・小売業（7.7%）となっており、電気・ガス・水道業（0.6%）ではごく少ない。

製造業の中では精密機器（3.9%）、機械（28.6%）、鉄鋼非鉄金属（22.8%）、電気機器（22.4%）のような金属機械産業に女子の比率がいちじるしく高まつた職種があると答えた事業所の割合が多く、少いのは石油石炭製品（0%）、パルプ紙（10.1%）、化学（11.0%）のような女子の比率のきわめて低い装置産業や、逆に繊維（7.5%）、木材木製品（11.7%）のように従来から女子の比率の非常に高かつた産業においてである。

### 1 女子の比率がいちじるしく高まつた理由

女子の比率がいちじるしく高まつた理由として調査対象事業所があげている理由は次のとおりである。

| (1) 製造部門                                           | 事業所数 |
|----------------------------------------------------|------|
| 理                                                  |      |
| 由                                                  |      |
| 業務量の増加や新製品製造等により女子の比率が高まつた                         | 114  |
| くり返し作業、手先の細かい仕事又は補助的作業であるのでまじめで器用で仕事にムラのない女子にきりかえた | 79   |

| 理 由                                       | 事業所数 |
|-------------------------------------------|------|
| 機械化合理化分業化した結果作業が軽量単純又は標準的なものとなつたため女子を配置した | 76   |
| 男子不足のため女子で可能な仕事は女子にきりかえた                  | 34   |
| 体力や技術を必要としない仕事だから従来男子を使つていたが女子にきりかえた      | 33   |
| その他                                       | 17   |

(2) 事務，販売，サービス部門

| 理 由                                   | 事業所数 |
|---------------------------------------|------|
| 業務量の増加や新設部門に女子を採用したため女子の比率が高まつた       | 58   |
| 女子の方が男子よりも仕事に適しているため女子を多く採用した         | 31   |
| 機械化、合理化により作業が単純 又は標準的なものとなつたため女子を配置した | 26   |
| 男子不足のため採用が比較的容易にできる女子にきりかえた           | 23   |
| その他                                   | 35   |

2 女子の比率がいちじるしく高まつた職業名

(1) 技術革新の結果女子の比率が高まつた職業

この分野ではすでに新職種でみてきたのと同様に機械化、合理化等により

作業が軽易となつたため男子から女子にきりかえてものが多い。

(1) 製造部門

| 直接生産部門                                         | 間接部門      |
|------------------------------------------------|-----------|
| F18 食料品製造業<br>アイスクリーム製造工<br>びん詰工               | パン和洋菓子包装工 |
| F19 たばこ製造業                                     | なし        |
| F20 繊維工業<br>ホース工<br>巻工<br>織布工<br>剪毛工<br>オペレーター |           |
| F21 衣服その他の繊維製品製造業<br>縫製工<br>フェルト製造工            |           |
| F22 木材木製品製造業<br>合板工<br>仕上工                     |           |
| F23 家具装備品製造業<br>組立工                            |           |
| F24 パルプ、紙、紙加工品製造業                              |           |
| F25 印刷、出版及び類似産業<br>製本工                         |           |
| F26 化学工業                                       | 現場事務員     |
| F27 石油製品、石炭製品製造業                               | 研究助手      |

| 直接生産部門 |                                                                                              | 間接部門                 |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| F 2 8  | ゴム製品製造業<br>ゴム準備工<br>コンベヤによる流れ成型工                                                             |                      |
| F 2 9  | 皮革，同製品製造業                                                                                    |                      |
| F 3 0  | 窯業土石製品製造業<br>成型工<br>組立工<br>仕上工                                                               |                      |
| F 3 1  | 鉄鋼業，非鉄金属製造業                                                                                  |                      |
| F 3 2  | フライス工<br>研磨工<br>冷暖房，建材部門                                                                     |                      |
| F 3 3  | 金属製品製造業<br>組立工                                                                               |                      |
| F 3 4  | 機械製造業<br>機械工<br>組立工<br>ミシン製造工<br>型造工<br>軸受組立工<br>工具刀先研磨工<br>旋盤工<br>研磨工<br>アルミサツン組立工<br>機械加工工 | 倉庫作業<br>包装工<br>検査測定工 |
| F 3 5  | 電気機械器具製造業<br>機械工<br>組立工                                                                      | 検査工                  |

| 直接生産部門 |                                                                                                                                                                   | 間接部門            |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------|
|        | 調整工<br>自動旋盤工<br>捲線工<br>レコードプレス工<br>組立配線工<br>セラバリ線組立工<br>プレス工<br>テレビラジオ等の配線組立工<br>計測器の組立配線工<br>機械試験工<br>組立仕上工<br>蓄電池製造工<br>電気機械器具組立工<br>電気冷蔵庫の総組立工<br>機械加工工<br>仕上工 |                 |
| F 3 6  | 輸送用機械器具製造業<br>機械工<br>組立工<br>マーシャリング<br>仕上工<br>ブレーキ組立工<br>ラジエーター組立工                                                                                                |                 |
| F 3 7  | 計量器その他の精密機器製造業<br>研磨工<br>旋盤工<br>歯切工<br>組立工<br>仕上工<br>映写機撮影機組立工<br>コイル捲工<br>メツキの模様付（研磨工）                                                                           | 検査工<br>周波数調整検査工 |

| 直接生産部門                                                                 | 間接部門 |
|------------------------------------------------------------------------|------|
| 簡易機械工<br>ガスメーター製作部門の組立工<br>加工工<br>機械組立工<br>卓上プレス工<br>水晶片加工<br>水晶片機械研磨工 |      |
| F 3 9 その他の製造業<br>羽布工<br>成型加工工<br>印刷工                                   |      |

以上をみると技術革新の女子の与えた影響は、新職種の場合と同様に、化学工業、紙・パルプ、石油石炭のような装置産業では殆んどみられず、機械電気機器、輸送用機器のような機械組立加工産業に強くあらわれていることがわかる。

### (III) 事務，販売，サービス部門

#### G 卸売業・小売業（飲食店を除く）

カナダイピスト  
キイパンチヤー  
販売員  
サービス部員  
経理事務員  
部品記録事務員

#### G 4 6 飲食店

なし

#### H . I 金融保険不動産業

貸付計算事務員  
事務管理部の機械統計事務員  
キイパンチヤー  
カナダイピスト  
一般計算事務員  
機械計算部局  
テレダイピスト  
預金係  
オペレーター

#### J 運輸通信業

なし

#### K 電気ガス水道業

キイパンチヤー  
オペレーター

#### L 8 3 対事業所サービス

貯金係  
組合員勘定係  
経理事務員  
ダイピスト  
鉄くず撰別作業員  
キイパンチヤー

#### (2) 企業拡張や労働市場状況の変化によつて女子の比率が高まつた職業

##### (I) 製造部門

この分野では、新設部門に女子を多く採用したり、機械増設等による生産量の増加に伴う人員増加において男子よりも女子の増加の割合が高いために全体的にみて女子の比率が高まつたという場合が非常に多く、また、男子

不足のため従来男子がついていた業務を女子が代つてするようになった例も  
多くみられる。

| 直 接 生 産 部 門 |                                                                                                                                           | 間 接 部 門  |
|-------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| F 1 8       | 食料品製造業<br>洋菓子製造工<br>成型工（菓子）<br>輪種部（もなか、羊かん）<br>圧搾工<br>容器供給作業<br>アイスクリーム製造工<br>製袋加工工<br>豆より作業                                              | 菓子砂糖、包装工 |
| F 1 9       | たばこ製造業<br>巻上                                                                                                                              | 予備<br>包装 |
| F 2 0       | 繊維工業<br>製綿工<br>製寝具工<br>製枕工<br>裁断工<br>スフ及び網紡績工<br>製品仕上工<br>整経工<br>手捺染工<br>加工工<br>梳毛工<br>撚糸工<br>整理工<br>熱処理工<br>タイヤコード部門<br>特殊捺染工<br>梳毛紡績仕上工 | 検査工      |

| 直 接 生 産 部 門 |                                   | 間 接 部 門                      |
|-------------|-----------------------------------|------------------------------|
|             | 合機紡績仕上工<br>縫製工<br>織布課樹部門          | 意匠部（デザイン部門）                  |
| F 2 1       | 衣服その他の繊維製品製造業<br>裁断仕上工<br>縫製工     |                              |
| F 2 2       | 木材製品製造業<br>紙器工<br>塗装工             | 荷造工                          |
| F 2 3       | パルプ、紙、紙製品製造業<br>紙器工<br>塗装工        |                              |
| F 2 4       | 家具装備品製造業<br>塗装工                   |                              |
| F 2 5       | 印刷出版及び類似産業<br>製本工<br>校正<br>活版部整備課 | 検品工                          |
| F 2 6       | 化学工業<br>撹返工<br>艶付準備               | 検査工<br>分析助手<br>検査課分析工<br>試験工 |
| F 2 7       | 石油製品、石炭製品製造業                      | なし                           |
| F 2 8       | ゴム製品製造業                           |                              |



| 直接生産部門                                                                                                                                                | 間接部門               |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| ダイヤチューブ成型仕上工<br>加工工<br>底バフ工<br>編目打機操作<br>圧着機操作<br>メリヤス糊付工<br>塗装工<br>ホース編上工<br>工業用ゴム製品仕上工<br>加工裁断仕上工                                                   | 検査工                |
| F 2 9 皮革，同製品製造業                                                                                                                                       | なし                 |
| F 3 0 窯業，土石製品製造業<br>ベヤガラス<br>素焼部門<br>製陶部<br>成型工<br>仕上工<br>蓄電池用ガラスマツト加工工<br>蓄電池用ファイバーチューブ加工工<br>鉄筋加工工<br>印刷工<br>型磨工<br>焼成場におけるホーローの吹付工<br>施釉工<br>小型成型工 | 検査工<br>品質管理<br>検別工 |
| F 31, 32 鉄鋼，非鉄金属製造業<br>組立工<br>製品仕上工<br>加工工<br>羽電線工<br>巻返工                                                                                             | 検査工（酸洗）<br>雑役工     |

| 直接生産部門                                                                                                       | 間接部門         |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 細物焼付工<br>ダイス研磨工<br>自動車用電線製造工<br>スリッター工<br>線棒仕上工<br>編組工<br>研磨機<br>切削加工機<br>燃合工<br>被覆工<br>チェイン組立工              |              |
| F 3 3 金属製品製造業<br>鉍石破碎工<br>ゴム工<br>組立工<br>積込工<br>仕上工<br>トレース工<br>自動飲飯器組立工                                      | 包装工<br>貨幣検査工 |
| F 3 4 機械製造業<br>機械工<br>組立工<br>研磨工<br>孔明<br>毛糸編機の組立工<br>消火器工<br>旋盤工<br>中子抜取作業<br>組工工<br>仕上工<br>フライス盤工<br>ボール盤工 | 検査工<br>荷造工   |

| 直接生産部門                                                                                                                                                                                                                                  | 間接部門 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| ペアリング工<br>機械木工の穴明<br>角のみ<br>サフエイサー<br>切断<br>研磨盤<br>プレス工                                                                                                                                                                                 |      |
| F 3 5 電気機器製造業<br>ロクロ工<br>ターレット工<br>中子工<br>製図工<br>小型モーター製造工<br>組立工<br>巻線工<br>組立工(トランジスター用気密端子の製造)<br>配線工<br>電池組立工<br>スイッチ、バリコン、ポリユームの各組立<br>端子工<br>仕上分類工<br>プレス工<br>計器組立工<br>小型モーター組立工<br>蓄電池製造工<br>仕上工<br>電気冷蔵庫の総組立<br>機械作業の一部<br>総電器組立 | 検査工  |
| F 3 6 輸送用機器製造業                                                                                                                                                                                                                          |      |

| 直接生産部門                                                                                                                                   | 間接部門              |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------|
| 塗装工<br>鍛金加工工<br>仕上加工工<br>組立工<br>ゴム工<br>旋盤工<br>ターレット工<br>機械工                                                                              | 検査工<br>現場事務補助員    |
| F 3 7 計量機その他の精密機器製造業<br>機械組立工<br>カメラ組立工<br>時計組立工<br>治工具製作<br>プレス型製作<br>仕上組立工<br>組立工                                                      | 検査工<br>ヘルスメーター検査工 |
| F 3 9 その他の製造業<br>鉄床目切り作業<br>組立工<br>マジック部門<br>シャープペンシル部門<br>ボールペン製造工<br>ペン先部門<br>仕上工<br>穴明工<br>ファスナー製造機の兼務工<br>製連工<br>矯正工<br>成形加工工<br>印刷工 | 検査工<br>包装工<br>振別工 |

以上から、企業拡張や労働市場状況の変化によつて女子の比率の高まつた

職種がある事業所の多い産業は、金属機械産業とゴム製品、窯業土石の業種であり、また逆に、パルプ・紙、石油・石炭製品、皮革・同製品の業種では女子の比率の高まつた職種のある事業所は全くみられないことがわかる。

## (II) 事務、販売、サービス部門

この部門でも製造部門の場合と同様に業務量の増加や新設部門による女子の比率の増加が多いが、特徴的なのは男子不足のため女子の比率が高まつた事業所の割合が製造業にくらべて非常に多いことである。

### G 卸売・小売業

書籍販売統計  
営業部門の補助職  
事務員  
サービス係  
営業部門  
注文処理事務  
販売会計係  
配送部  
紳士服裁縫  
商品の仕入及販売の補助的な仕事  
炊事婦  
喫茶調理  
集金業務  
販売事務の補助  
経理事務員  
販売員  
派遣店員

### H・I 金融・保険不動産業

事務員  
経理事務員  
保全関係

### J 運輸通信業

車掌  
ガイド  
電話交換職  
保険部門

### K 電気、ガス、水道業

### L サービス業

鉄くずのバック入れ作業  
看護婦  
看護補助員  
事務員  
栄養士  
調理助手  
配膳手  
洗濯手  
薬剤師  
衛生検査技師  
準看護婦

## (3) 消費傾向の変化、顧客層の変化等により女子の比率が高まつた職業

この分野では消費者や顧客の目が肥えてきたため女子の比率を高めて質の向上をはかることにしたという場合が目立っている。

## (I) 製造部門

### F 1 9 たばこ製造業

両切たばこ巻上機

### F 2 1 衣服その他の繊維製品製造業

ミシン縫製工

(ii) 事務、販売、サービス部門

- (4) 卸売・小売業  
 デザイナー  
 チェツカー  
 販売員  
 値入係  
 広告デザイナー  
 CM係  
 仕入助手

以上をみるとこの分野で女子の比率の高まつた職業は数としても多くな  
 いし、また殆んどが卸売小売業に集中していることがわかる。

(4) 従来からある業務で単純軽易な仕事であるので女子の比率の高まつた  
 職業

この分野では、手先が器用であるとか根気強いから単純労働に適して  
 いるというように、従来から女子の特性として認められていた理由で女  
 子の比率が高まつたとしている事業所が多い。

(i) 製造部門

| 直接生産部門                       | 間接部門    |
|------------------------------|---------|
| F 1 8 食料品製造業                 |         |
| F 2 0 繊維工業                   | 襦のラベル貼り |
| F 2 2 木材製品製造業<br>仕上工<br>カッター | 検査工     |

| 直接生産部門                                                          | 間接部門 |
|-----------------------------------------------------------------|------|
| F 2 3 家具装備品製造業<br>塗装電気組立工                                       |      |
| F 2 5 印刷・出版及び類似産業<br>製本工<br>写真製版工                               | 検品   |
| F 2 6 化学工業<br>仕上工                                               |      |
| F 2 8 ゴム製品製造業                                                   | 検査工  |
| F 2 9 皮革・同製品製造業<br>製甲作業<br>仕上作業                                 |      |
| F 3 1, 3 2 鉄鋼、非鉄金属製造業<br>鋳造中子取<br>スレート製造                        | 検査工  |
| F 3 3 金属製品製造業<br>組立工<br>組立仕上工<br>半田付工                           |      |
| F 3 4 機械製造業<br>中子工<br>毛糸編機の組立<br>仕上補助工<br>機械組立工<br>部品組立工<br>機械工 | 検査工  |

| 直接生産部門                                                                                                                                                                                                                        | 間接部門         |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|
| 塗装工<br>羽布工<br>芯取工                                                                                                                                                                                                             |              |
| F 3 5 電気機器製造業<br>マグネットコイル捲線工<br>コンデンサー<br>半田付工<br>電器工場<br>組立工<br>束線工<br>タッピング<br>ボール盤<br>水洗<br>ターレット工<br>捲線工<br>電気機器製造工<br>製造<br>電気配線<br>レコードプレス<br>配線組立工<br>アルカリ電池組立工<br>炭素皮膜固定抵抗器のカッター<br>碍子にマンガン線をまいて数を<br>合わせる作業<br>小型プレス | 検査工          |
| F 3 6 輸送用機器製造業<br>溶接工<br>修正工<br>プレス工<br>車輛用腰かけのシート内張<br>組立工<br>旋盤工                                                                                                                                                            | 部品検査工<br>倉庫員 |

| 直 接 生 産 部 門                                                                   | 間 接 部 門             |
|-------------------------------------------------------------------------------|---------------------|
| ポリエステル樹脂加工<br>ターレット工<br>準備工<br>完成車組立工<br>塗装工<br>機装工<br>ボール盤工                  |                     |
| F 3 7 計量器その他の精密機器製造業<br>組立工<br>加工工<br>カメラの組立工<br>プレス型製作<br>治工具製作<br>皿指示はかり仕上工 | 電子工業部品検査工           |
| F 3 9 その他の製造業<br>穴明工<br>製連工                                                   | 製品検査工<br>包装工<br>検別工 |

(5) その他

女子の比率の高まった職業分野はこれまでに掲げたものの外にもかなりあるがそのうちで新しい傾向と思われるものを2.3以下にあげる。

まず製造部門における各職場の班長、伍長、管理職、金融保険業の支部長のような管理的職業があるが、その理由としては女子の質が向上したことや管理者として女子を採用することが適当と分つてきたことがあげられている。

次に、研究技術員、試験検査分析員、機械操作指導員のような技術的職業があり、これは女子特有のせんさいな神経がこれらの職種に必要なことによるが、その中で特に機械操作指導員については最近の会計機、電子計算機の需要増が原因となつている。

(附) 女子が過剰となつた職業

調査時点で、「基幹部門」に女子労働者が仕事量に対して多すぎると思われる職種があると答えた事業所は、全産業で2.4%にすぎない。産業別にみると、金融保険、不動産業がもつとも多く3.0%、サービス業2.6%、製造業2.5%、運輸通信業2.0%、電気・ガス・水道業1.8%、卸売・小売業では1%にもみえず0.8%となつている。

製造業の中では、パルプ・紙・紙製品製造業が7.7%でもつとも多く、次がゴム製品製造業の6.1%、家具・装飾品製造業の5.6%の順となつて居り、機械組立加工関係の産業では何れも1%前後で目立つて低い。

1. 女子が過剰となつた理由

女子労働者が仕事量に対して多すぎると思われる理由として、調査対象事業所があげている理由は次の通りである。

(1) 製造部門

| 理 由                   | 事業所数 |
|-----------------------|------|
| 機械化、合理化により、業務量が減少した   | 15   |
| 作業が複雑となり女子にむかなくなつた    | 3    |
| 高年齢者が多く能率が低い          | 3    |
| 外注が増加し、業務量が減少した       | 2    |
| 交替制を導入したが、女子は深夜業ができない | 2    |

| 理                      | 由 | 事業所数 |
|------------------------|---|------|
| 生産能率があがらぬため人数を多く配置してある |   | 2    |

その他、求人難をみこしオーバーに採用したため、定着率が高まったため、男子不足で女子ばかり採用したため、女子の質が低下したため、季節的理由などをあげているものが夫々1つずつみられる。

## ② 事務、販売、サービス部門

| 理                     | 由 | 事業所数 |
|-----------------------|---|------|
| 機械化、合理化により業務量が減少した    |   | 11   |
| 女子の勤続が長期化し、配置転換も困難である |   | 3    |
| 女子に不向き、または他の男子に迷惑     |   | 2    |
| 他事業所に比し人員が多すぎる        |   | 2    |

その他、業務量が減少したため、女子の質が低下したため、その他の理由をあげたものが1つずつみられる。

## 2 女子が過剰となった職業名

### (1) 技術革新に伴う労働節約の結果女子が過剰となった職業

#### (I) 製造部門

この分野には、新しい設備や機械の導入、従来の設備、機械の改良等が生産性を向上させ、労働節約を可能にしたため、従来の人員が過剰になった職務が見られる。

次に産業分類別に職業名を掲げる。

| 直接生産部門                                     | 間接部門                                 |
|--------------------------------------------|--------------------------------------|
| F18 食料品製造業<br>キャラメル製造<br>チョコレート製造<br>カレー製造 | キャラメル包装工<br>機詰工<br>箱詰工<br>送機工<br>包装工 |
| F23 繊維工業<br>糸繰工<br>機糸工                     |                                      |

| 直接生産部門                                     | 間接部門 |
|--------------------------------------------|------|
| F23 家具・装飾品製造業<br>塗装工                       | 雑役   |
| F30 窯業・土石製品製造業<br>巻返工(ガラス)                 |      |
| F31, 32 鉄鋼・非鉄金属製造業<br>工場作業員(電線)<br>仕上げ巻取り係 |      |
| F33 金属製品製造業                                |      |
| F35 電気機械器具製造業<br>製造部門                      | 操縦工  |
| F36 輸送用機械器具製造業<br>帆布工                      |      |
| F39 その他の製造業<br>ペン先仕上工<br>合成樹脂成型品仕上工        |      |
|                                            | 函詰工  |

#### (II) 事務、販売、サービス部門

事務の機械化、合理化に伴い、これまで女子が従事していた業務を機械が代って行ない、あるいは業務量が減少したため、女子が過剰となった職務がみられる。産業大分類別にみると次の通りである。

- G 卸売・小売業  
    営業部員  
    経理事務
- H 金融保険業

邦文タイピスト  
清算事務

J 運輸通信業  
国際電話交換手

K 電気・ガス・水道業  
電気料金計算員

L サービス業  
整備作業職

(2) 現在の女子労働者が質的に不適格になつた職業

(i) 製造部門

女子が高令化して能率がおちたり、定着率が高まつて退職しないため過剰になつた場合、交替制の夜業ができないため不適当になつた場合等は次の通りである。

| 直接生産部門                          | 間接部門      |
|---------------------------------|-----------|
| F 2 0 繊維工業<br>玉糸繰糸工<br>一般工員     | 検査工<br>雑役 |
| F 3 0 窯業土石製品製造業<br>機械工          | 検査工       |
| F 3 1, 3 2 鉄鋼・非鉄金属製造業<br>電線塗装焼付 |           |

| 直接生産部門               | 間接部門 |
|----------------------|------|
| F 3 4 機械製造業<br>機械組立工 |      |

(ii) 事務、販売、サービス部門

女子の勤続の長期化、高令化、あるいはレベルの低下などのため、女子が過剰になつたり、仕事に向かなくなつた場合がある。

G 卸売・小売業  
店頭販売員

H 金融保険業  
事務員

J 運輸通信業  
車掌

L サービス業  
一般事務

(2) その他

他事業所に比し人員が多すぎる、男子不足を見越して女子を多く採用しすぎた外注に多く出すため人員過剰となつた等という理由で女子が過剰な職務として次のようなものがあげられている。

F 2 0 繊維工業  
精練仕上工  
キャンバス織布工  
包装工



F31, 32 鉄鋼・非鉄金属製造業  
合金鉄小割

G 卸売・小売業  
販売部員

(以 上)